



高齢者の安全を見守る

市は高齢者の安全、安心を確保するため12月22日、株式会社セブン-イレブン・ジャパンと高齢者見守りネットワーク活動に関する協定を締結しました。この協定により、高齢者を見守り、異変を発見した際に迅速な対応ができる体制が強化されます。



子どもの成長を皆で支援する

スクラムスクール運営協議会が1月11日、市役所で開かれ、地域の人や保護者、学校代表者約70人が参加しました。子どもが能力を発揮する上で、規則正しい生活習慣が何より重要ではないかと、「早寝・早起き・朝ご飯」の大切さなどを話し合いました。



健康教育小学生から始めよう

浜松医科大学地域家庭医療学講座が主催する小学校健康教育プロジェクトが1月12日、第一小学校で開かれ、5年生102人が参加しました。児童らは、講師の医学生からスマートフォンやゲームの睡眠への影響や健康的な利用方法を教わりました。



つゆひかりを県庁でPR

市は御前崎茶を広くPRするため、県庁の2階ロビーに設置されている給茶機で、1月15日から26日まで御前崎茶「つゆひかり」を振る舞いました。15日には、茶娘が来庁者をお茶でもてなし、つゆひかりのまろやかな味わいを宣伝しました。



曾根そめさんの長寿を祝う

1月18日に100歳の誕生日を迎えた曾根そめさん(女岩区)を1月16日、鴨川副市長が訪ね、祝い状や花束を贈り長寿を祝いました。海藻類の行商で家族を支えてきたそめさんは「今、かわいがってもらえるのが一番の幸せ」と笑顔で話しました。



比木地区で第2層協議体発足

市内で2番目となる比木地区協議体の発足式が1月22日、比木公民館で開かれました。協議体の発足により、地区での高齢者の生きがいづくりや生活支援など、住みやすい環境づくりが進むことが期待されます。

